

西岡見聞録

2月の西岡公園見どころは!?

水源池を真っ直ぐに横断する足跡、木の根元にはあっちにもこっちにも小さな足跡…雪上には動物たちの痕跡がいっぱいです。どんな動物が居たのかな?ここで何をしたのかな?そんなことを想像しながら散策できるのが冬の醍醐味ではないでしょうか。雪があるからこそ見られる動物たちの日常、静かに観察を続いていると、野鳥の鳴き声のさまざまな違いにも気が付きます。森の中ではキツツキが木を突く音が響いています。冬の厳しい寒さの中、耳を澄ますと普段よりも生き物が身近に感じられることでしょう。ぜひ暖かい服装で冬の西岡公園を歩いてみませんか?きっと今までと違う、新たな発見が見つかりますよ!皆様のお越しをお待ちしております。

【西岡公園で2月に見られる野鳥たち】 (日本野鳥の会 2018.2.4 札幌支部HPより)

- ・コガラ
- ・ヒガラ
- ・ヒレンジャク
- ・アカゲラ
- ・シジュウカラ
- ・ゴジュウカラ
- ・ハシフトガラス
- ・ヒヨドリ
- ・ツグミ
- ・ハシフトガラ
- ・エナガ
- ・スズメ
- ・ヤマガラ
- ・キレンジャク



【ツグミ】

秋から冬にかけて日本にやってくる冬鳥。
ピョンピョン跳ねるように歩いては、
胸をそらせて立ち止まる
独特のポーズをする。
その姿から昔「鳥馬(ちょうま)」
と呼ばれていました。

【双眼鏡の貸出し】

双眼鏡の貸出しを行っています。
園内の使用で3時間まで。
レンタル代200円。



【スノーシューの貸出し】

管理事務所ではスノーシューの
貸出しを行っています。
園内園路のみの使用で3時間まで。
レンタル代300円。

どちらも冬の散策には
あると便利♪
ぜひお試しください。

【冬期木道一部閉鎖】

安全の為、南側一部木道を閉鎖しております。
ご通行の皆さまにはご不便を
おかけしますが、ご理解願います。

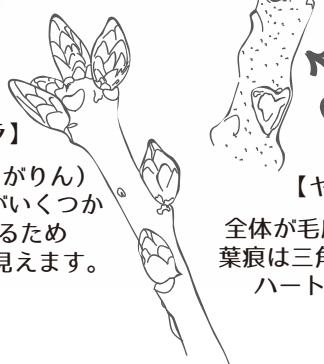
自由広場
見晴台
水源池
取水塔
展望テラス
パーゴラ
花木広場
管理事務所

木道
水源地には
降りないでください。

【冬芽いろいろ】

冬芽を包んでいるうろこ状の葉を
芽鱗(がりん)と言いますが、
厳しい冬を乗り越えるために
植物が様々な工夫をしています。

葉を落とした痕が面白い形をしている
葉痕(ようこん)にも注目です。



【ミズナラ】

何枚もの芽鱗(がりん)
に包まれ、冬芽がいくつか
まとまっているため
鳥の足のように見えます。

【ヤマウルシ】

全体が毛皮のように覆われ
葉痕は三角の顔に見えたり、
ハート型に見えます。

【ヤチダモ】

黒い帽子を被って
にんまり
笑っている…?

冬期間駐車スペースが限られます。
なるべく公共機関をご利用いただきますよう
ご協力お願いします。